

ひとつになって10年、そして明日へ

叢 広報 たかやま

平成27年
(2015年)

7/1

第1233号 毎月1日・15日発行



「鳥総立とぶさたて」と呼ばれる伐採後の儀式。
本郷小の児童が伐採した木の梢こずえを切り
株に差し、森の恵みに感謝しました



詰めかけた市民や観光客も一緒に曳きました



園児も加わり木を曳きました
(写真は城山保育園の年中・年長)



國島市長による斧入れ



先頭で「木遣り」を勇壮に唄う
飛驒高山手筒組のみなさん



総和保育園の園児をはじめ
最後は参加者全員で記念撮影!

全国育樹祭に向けて

10月に掛斐川町で開かれる「第39回全国育樹祭」に向けて100年の森づくりリレー伐採式が6月14日、上宝町蔵柱であり、樹齢100年の名木「宝スギ」が伐採されました。

また、翌日には伐採した宝スギの曳き回しが市街地であり、市民や観光客が威勢のいい掛け声に合わせて、約1.5kmを練り歩きました。

(関連記事2・16ページ)